

三郷議会だより

Sango

第224号

平成29年11月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局 電話 (0745) 73-2101 (内線291) 直通 (0745) 43-7371



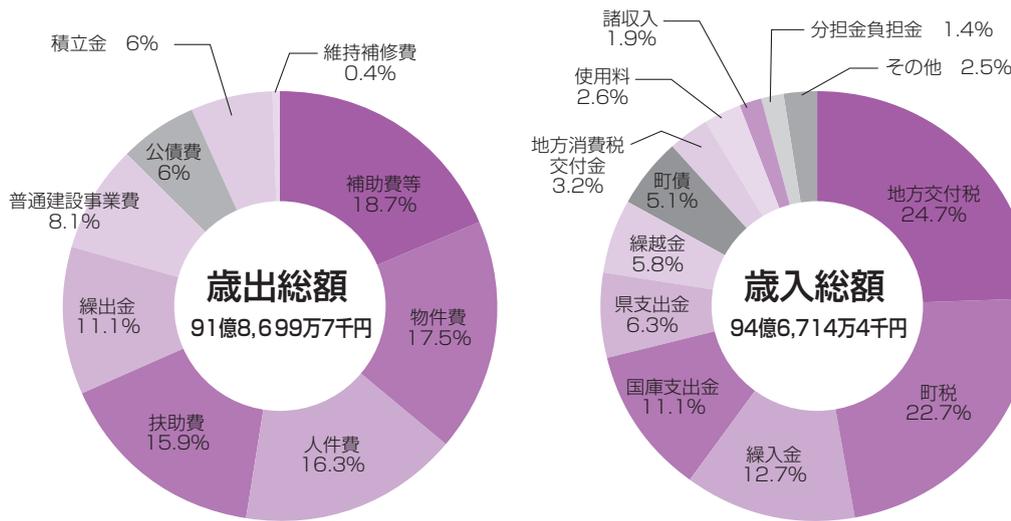
南畑幼稚園 運動会の様子

主な内容

- ◆平成28年度決算 2~3
- ◆一般質問 4~5
- ◆常任委員会の主な報告 6~7
- ◆議案審議結果 8

毎月11日は「人権を確かめあう日」です。

普 通 会 計



※その他…財産収入・地方譲与税・配当割交付金・手数料など

普通会計とは…地方公共団体の会計は一般会計と特別会計に区分されますが、個々の地方公共団体で各会計の範囲が異なっています。そのままでは財政比較等が難しいため、決算統計上で用いる会計区分が「普通会計」です。普通会計は、一般会計と、公営事業会計を除いた各特別会計によって構成されます。三郷町の場合、具体的には一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・し尿浄化槽管理特別会計・勢野北部用地整理事業特別会計の4会計の合計です。



平成29年第3回
9月定例会(9月5日~15日)

平成28年度歳入歳出決算を認定しました

町制50周年事業

2,045万4,000円

町制50周年記念の各種イベントを実施

- ◇記念式典
- ◇三室山記念植樹 ほか



子ども医療費助成

7,276万3,000円

0歳から中学校卒業までの子どもを養育している方を対象に、入院・通院の医療費の一部を助成
(※平成28年度から所得制限がなくなりました)

受給者数 2,732人
(総件数 35,481件)



教育ICTの推進

4,190万7,000円

子どもの学習意欲の向上を図る教育ICTを推進するため、機器を購入

小学校、中学校あわせて… 電子黒板 36台
書画カメラ 36台
タブレット220台



防災対策の推進

2,269万4,000円

防災備蓄用品の購入
自主防災活動への補助
防災ハザードマップの見直し
気象観測システムの導入
県の防災行政無線の更新に係る負担金 等



主な事業を紹介します

準公営企業会計・その他事業会計

会計区分	歳入	歳出	差引額
下水道事業	6億6,107万3,047円	6億5,330万9,731円	776万3,316円
国民健康保険	29億8,636万2,817円	29億2,751万3,710円	5,884万9,107円
介護保険	18億3,920万9,958円	18億 957万8,618円	2,963万1,340円
後期高齢者医療	3億1,229万8,479円	3億1,059万3,679円	170万4,800円
合計	57億9,894万4,301円	57億 99万5,738円	9,794万8,563円

公営企業会計

水道事業	収益的（税抜） <small>（一事業年度の営業活動により発生する収益と、それに対する費用）</small>	収入	6億5,760万7,716円	純利益 2,746万7,806円
		支出	6億3,013万9,910円	
	資本的（税込） <small>（将来の経営活動に備えて行う投資的な支出と、その財源となる収入）</small>	収入	1億2,847万 440円	-1億5,121万2,397円 <small>※不足額は、消費税資本的収支調整額・当年度損益勘定留保資金・過年度損益勘定留保資金で補填</small>
		支出	2億7,968万2,837円	

三郷町の財政健全化判断比率（平成28年度）

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
三郷町	—	—	△0.4	—
早期健全化基準 <small>（財政状況が悪化しつつあり、早期に改善が必要な基準）</small>	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準 <small>（行政運営に国や県の関与や勧告を受ける基準）</small>	20.0	30.0	35.0	

平成28年度決算に基づく三郷町の財政健全化判断比率については、実質赤字比率・連結実質赤字比率は、黒字決算のため算出されませんでした。

また、左表のとおり、実質公債費比率は-0.4％（平成27年度時は0.0％）となり、すべての比率において基準値を下回っています。

山辺・県北西部広域環境衛生組合負担金

1,300万8,000円

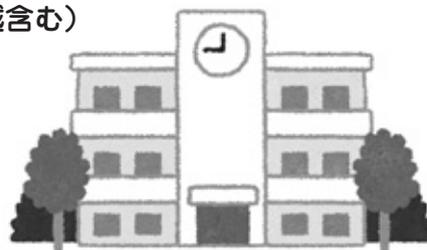
ごみ処理に要する負担の軽減、環境負荷の低減、ごみ資源エネルギーの活用などのため、10市町村共同で天理市に焼却施設等を設置し、ごみ処理の広域化を進めるための諸経費を、参加市町村のごみ排出量の割合に基づき負担（三郷町は可燃ごみに関する事務負担金のみ負担）



中学校建替事業

1億410万7,680円

三郷中学校建て替えに係る基本・詳細設計経費（明許繰越含む）



平成28年度決算の

エコと熱中症対策にミストシャワーの導入検討を

保育園や幼稚園に関しては、設置場所等を考慮しつつ、簡易なミストシャワーの設置を前向きに検討し、熱中症の予防に努めてまいりたいと考えています



クールビズからクールシェア、そしてクールチョイスと環境負荷軽減のための啓発事業が盛んに行われている。8月の子ども議会では「小学校へのエアコン設置」が提案され、前向きな回答があったと思うが、設置がされるまでの間、ミストシャワーの導入を検討してみてもどうか？ レンタルやリース等、夏場だけの利用も可能なため、利用の多い公共施設や保育園・幼稚園での導入も考えてみては？

掲載しております一般質問は、通告書による質問に対して1回目の回答の要旨を掲載しています。再質問やそれらに係る回答、また掲載以外の質問等については、会議録に詳しく掲載しております。

会議録は議会事務局、町立図書館において閲覧できますが、発行時期等詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

A

昨今、地球温暖化による環境問題を抱える中、夏の気温が

35度を超える猛暑日が多く、湿度や温度の急激な変化など、子ども達の熱中症に対するリスクが大きくなり、その対策として、幼稚園・小学校には扇風機、小・中学校には冷水機を設置し、中学校の仮設校舎ではすべての教室にエアコンを設置しています。

各小学校につきましてはエアコンの設置を検討しておりますので、現段階ではミストシャワーの設置は考えておりませんが、幼稚園児は体力的にもまだまだ成長過程にあり、自分の考えだけでは対策を講じることが難しく、教師や保護者である大人が気温の変化や子ども達の体調の変化に目を配らせ、見守っていくことが必要であると考えております。保育園や幼稚園に関しては、設置場所等を考慮しつつ、簡易なミストシャワーの設置を前向きに検討し、熱中症の予防に努めてまいりたいと考えています。

また、その他の公共施設につきましても、いろいろな施設形態があることから、もう少し協議を重ねたいと考えています。

「西和医療センターに病児保育を」

引き続き西和医療センターと協議を重ねてまいります



働く女性、母親が増えている現在、病児保育（子どもが病気になったときの保育）への希望が増えている。昨年6月議会の一般質問に対し、町は「西和医療センターで行われている院内保育を、センターの就労者のみならず一般にも開放するよう県に対して要望したい」と答弁しているが、今年6月の県議会で、「西和地域における病児保育の広域実施について、この4月に西和7町へ県から説明を行ない、西和医療センターでの病児保育の実施内容について検討しているところである」との答弁があった。今の進み具合は？

A

病児保育については、人員・施設・予算等において当町単

独での実施が困難であることから、広域的な事業実施を県に対して要望していました。

本年4月に県から病児保育事業の内容や県内における広域実施の状況について説明があり、西和医療センターでの病児保育の実施に向けた意見交換も行いました。

その後、5月に西和7町の町長と西和医療センターの院長が会合する機会があり、病児保育の必要性について要望し、病院の所在地である本町が代表して協議することとなりました。

初回の協議では、まずは西和医療センターで実施されている院内保育施設に病児保育を付加することを提案しましたが、施設の規模や職員の福利厚生施設である等の理由のため、近接している空地に新たに施設を建設する案の提示がありました。

現在、施設の建設に係る事項や運営体制等について協議を始めたところですので、引き続き西和医療センターでの病児保育実施に向け、関係機関と協議を重ねてまいりたいと考えています。

「放課後児童クラブを増設し、6年生までの受け入れを」

来年4月には開設して入所希望に対処したいと考えております



3月議会での放課後児童クラブに関する一般質問に対し、「新年度には保護者に対してニーズアンケートを実施し、具体的な対策を講じるよう検討したい」と答弁があった。

6年生まで希望者全員が入所できるように、施設の増設を含め早急に対策を講じるべきだが、アンケートの結果と具体的な対策は？



A

放課後児童クラブの現在の定員は、三郷小学校1000人、三郷北小学校180人で、施設の面積に対して最大限の定員数となっており、両小学校共に入所児童数は定員に達しています。

入所希望者数の急激な増加を受けて、両小学校全児童の保護者に「放課後児童クラブに関するアンケート」を本年5月に実施しました。6年生までの受け入れについては、三郷小学校では1222人(28・8%)、三郷北小学校では252人(38・4%)の方が希望されています。また、夏休みなどの長期休暇のみの利用希望については、三郷小学校では254人(60・1%)、三郷北小学校では446人(67・9%)となり、極めて高い数値となっています。

昨年には入所する児童の保護者の方から、6年生までの受け入れや長期休暇時の受け入れを強く希望する要望書を町長及び教育長に頂いており、検討を重ねてまいりました。

その対策として、放課後児童クラブを増設することで定数を増やし、待機児童の解消・6年生までの受け入れができる体制を整備し、仕事と子育ての両面で支援する「子育てしやすい」環境を早急に整えるための補正予算を、計上いたしました。

来年4月には開設して、入所希望に対処したいと考えております。

補正予算を可決しました

放課後児童クラブ費 5,722万2,000円

空き教室の改修、現行の教室の用途変更及び増築など、備品の整備を行い、放課後児童クラブの待機児童を解消する



平成29年第3回(9月)定例会
その他の一般質問

- ☆廃棄物処理法違反容疑の(株)農業公園信貴山のどか村の指定管理をどうするのか
- ☆大規模盛り土造成地対策の進捗状況は
- ☆新幼稚園教育要領の「国歌」の扱いについて
- ☆認知症対策「新オレンジプラン」の三郷町のとりくみは
- ☆介護予防事業(総合事業)の進捗状況について
- ☆休み中の生活実態調査について
- ☆子育て相談について
- ☆三郷町における引きこもり対策について
- ☆集中豪雨に対する災害対策について
- ☆「高齢者への帯状疱疹(ヘルペス)予防ワクチン」の助成は出来るか?
- ☆中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について。



総務建設 常任委員会

▶開会日
平成29年9月12日(火)
午前9時30分～

同意第14号

固定資産評価審査委員会委員の選任
につき同意を求めることについて

(全会一致原案同意)

氏名 内匠 紀一郎
住所 三郷町城山台4丁目
5番13号

生年月日 昭和15年2月10日

諮問第2号

人権擁護委員候補者の推薦につき
意見を求めることについて

(全会一致適任)

氏名 寺内 一秀
住所 三郷町立野南2丁目
24番30号

生年月日 昭和24年10月2日

認定第1号

平成28年度三郷町一般会計、特別
会計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q & A

Q 児童館の館外活動について

A 館外活動を実施した経緯として、児童が館内活動だけではストレスを感じることから、長期休暇・学校の創立記念日等を利用して館外で何か身体を動かすことができないか協議した結果、平成27年度から三郷町ウォーターパークを利用し、遠足として信貴山のどか村等で館外活動を始めましたが、29年度においては、プールを利用できない児童が在籍しているためウォーターパークは利用しませんでした。

今後、児童の安全確保を考えながら、近場であるカルチャー広場やバスケットコート等での活動も検討していきます。カルチャー広場等の使用については関係課と協議をして、場所の確保をしていきたいと考えています。

Q & A

Q 中学校の建替事業について

A 中学校建替工事の工程は、現在西側校舎の解体に入っています。

大きな遅れや問題はなく、順調に進んでいます。今後は、年内に解体工事を完了させ、年末から年明けにかけて、新校舎の杭工事に着手する予定です。

付託案件以外の質疑

Q & A

Q ヤオヒコの再開について

A 勢野北口駅前のヤオヒコについて、9月中には必要書類を町へ提出する予定と伺っています。工期については約1年を計画されているようです。

Q & A

Q ちいすてっぶの利用状況と安全対策について

A ちいすてっぶの利用者数について、平成26年度の利用者数が突出していますが、これは平成26年度のみ7～8名の小グループに週3日から4日ほどご利用いただいていたことが原因だと認識しています。

安全対策については、月ご一度、同年代の子どもを対象にした時間帯を設け、また夏休み期間中の3・4歳児の利用は午後のみとし、赤ちゃん専用の柵で覆ったコーナーを設けるなど、けが等に関しても十分配慮を行っています。

文教厚生 常任委員会

▶開会日
平成29年9月6日(水)
午前9時30分～

同意第15号

教育委員会委員の任命につき同意
を求めることについて

(全会一致原案同意)

氏名 鶴丸 浩
住所 三郷町立野南1丁目
10番10号

生年月日 昭和18年8月20日

認定第1号

平成28年度三郷町一般会計、特別
会計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q & A

Q 不妊治療費助成について

A 不妊治療を受けられた方に対して、実績に応じて治療費の助成をしています(限度額5万円)。その後の経過について、調査は行っていませんが、平成27年度に助成を受けられた方のうち、半数以上の方が平成28年度には妊娠届を出され、妊婦検診の補助券を使用されています。

三郷中学校（仮設校舎）学校生活アンケート結果

平成 29 年 6 月 26 日に全校生徒を対象として実施されたアンケートの結果が報告されました。

○ここは良い

クーラーが快適である	35.5%
スクールバスが快適である	16%
ICTの授業が楽しい	12.1%

○改善してほしいところ

仮設校舎の教室や廊下の造りが簡素	35.9%
スクールバスの便数を増やしてほしい	18.9%
スクールバスのバス停を増やしてほしい	15.3%

○対応策

教室や廊下の造りが簡素

プレハブ校舎である以上、対策を講じることは困難です。新校舎においてはこうした意見を反映させ、使いやすくストレスの少ない校舎とします。

スクールバスの便数を増やしてほしい

登校便については、混雑していない便もあるため現行のままとします。下校便については、クラブ活動のない水曜日が一斉下校となるため、9月1日より1台増便することを決定しました。

スクールバスのバス停を増やしてほしい

登校便については現行のまま直行便とします。信貴山下駅で大勢乗車しているところへ途中乗車することは困難であり、最終便に乗車しきれない生徒が予想され、雨天時や緊急時の対応も難しいためです。下校便については7月21日から、下車希望者がいる場合、西和清陵高校付近「万葉荘園」バス停に途中停車することとしました。

発議第3号

政府に核兵器禁止条約に参加することを求める意見書

7月7日、ニューヨーク国連本部で開かれた国連会議は、人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約を国連加盟国の約3分の2ー122カ国の賛成で採択しました。

条約は「前文」で、核兵器の完全な廃絶こそ核兵器が再び使用されない唯一の方法であるとし、核兵器の使用がもたらす壊滅的な結果に対して、人類は適切に対処できない上、その影響は国境を越え、人類の生存、環境、社会経済的発展、世界経済、食料安全保障、現在および将来世代の健康に重大な影響を与え、また、電離放射線がもたらす結果と相まって女性および少女の健康に対し均衡を失する悪影響をおよぼすとし、核兵器の使用は、武力紛争に適用される国際法の規定、特に国際人道法の原則と規定に違反することを確認しています。

加えて条約は、締約国に課される法的義務としての核兵器その他の核爆発装置についての禁止行為として、使用だけでなく使用の威嚇を加え、他に開発、実験、生産、製造、その他の方法による取得・保有・貯蔵、更には移譲、直接・間接の受領、禁止行為の援助・奨励・勧誘、配置・配備・設置の許可を含めて、これらすべてを禁止するという画期的な内容となっています。

この条約によって、核兵器は、非人道的で、反道徳的なものであるだけでなく、ついに違法なものとなりました。

しかるに日本政府は、条約採択を受けて、「日本が署名することはない」と言明しました。

唯一の戦争被爆国である日本は、本来、被爆者と国民が力を合わせて核兵器のない世界を目指して先頭に立たなければなりません。

三郷町議会は、日本政府が条約に署名しないという立場を抜本的に再検討し、核兵器禁止条約に参加することを真剣に検討することを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

2017年9月15日
奈良県三郷町議会

提出先

内閣総理大臣、外務大臣

平成29年第3回（9月）三郷町議会定例会

9月5日（火）～9月15日（金）

議案	審議結果	付託委員会
同意第14号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	総務建設常任委員会
同意第15号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	文教厚生常任委員会
諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	全会一致適任	総務建設常任委員会
認定第1号 平成28年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数原案認定	全委員会
認定第2号 平成28年度西和衛生試験センター組合一般会計歳入歳出決算の認定について	全会一致原案認定	総務建設常任委員会
認定第3号 平成28年度三郷町水道事業会計決算の認定について	全会一致原案認定	上下水道特別委員会
議案第34号 平成29年度三郷町一般会計補正予算（第2号）	全会一致原案可決	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
議案第35号 平成29年度三郷町し尿浄化槽管理特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第36号 平成29年度三郷町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第37号 平成29年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第38号 平成29年度三郷町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第39号 平成29年度三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第40号 三郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第41号 三郷町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
報告第4号 平成28年度三郷町の財政の健全化判断比率等について	報告受理	総務建設常任委員会 上下水道特別委員会
報告第5号 平成28年度三郷町水道事業会計に係る資金不足比率について	報告受理	上下水道特別委員会
報告第6号 三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第7号 公益財団法人三郷町文化振興財団の経営状況について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第8号 平成28年度ふるさと寄附金について	報告受理	総務建設常任委員会
報告第9号 寄附の受け入れについて	報告受理	総務建設常任委員会
発議第3号 政府に核兵器禁止条約に参加することを求める意見書	全会一致原案可決	総務建設常任委員会

本会議・委員会を傍聴しませんか

事務局にて住所・氏名等を記入するだけで簡単に傍聴できます。

傍聴・日程等の詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

TEL 43 - 7371

議会のうぶき

9月

- 5日 第3回定例会本会議
- 6日 文教厚生常任委員会
- 8日 上下水道特別委員会
- 12日 総務建設常任委員会
- 15日 全員協議会・本会議
- 20日 例月現金出納検査

10月

- 11日 公の施設の指定管理者監査
- 18日 例月現金出納検査
- 30日 生駒郡町村議会議員研修会

編集後記

いい三郷・いい住民・いい笑顔

一年で一番過ごしやすい秋がやって来ました。

先日、町の催しがあり、町民の方から、「三郷町は政務活動費の不正はないのか？」と聞かれました。三郷町は政務活動費の支給はないのです。なぜ、そういうことを聞かれるのかと考えると、現在ほど、地方議員に対して、厳しい目が向けられている時はないのだと感じました。

三郷町の13名の議会議員全員は、住民の皆様の仕合わせを第一に考え、地域の思いを町政に届け、「住んで良し」「働いて良し」「訪れて良し」の三郷（さんせう）に邁進（まいしん）しています。地方議員として、住民の皆様の笑顔が励みでございますと、お答えしました。

現在、三郷中学校の建替工事も始まっておりませんが、放課後児童クラブをはじめ、更なる子育て環境の充実を目指して、今後も、住民の皆様に、読みやすい「議会だより」をお届けしたいと思っております。

①

